

# 特許公開情報から読み取る ライバルの特許・技術戦略

<日時> 平成30年 9/14 (金)

15:00~19:00 (受付14:30~)

<会場> ベンチャープラザ船橋 1階会議室  
(船橋市北本町1-17-25)


参加費 無料  
先着 30名様

特許制度の活用は、特許出願をしない場合でも可能です。

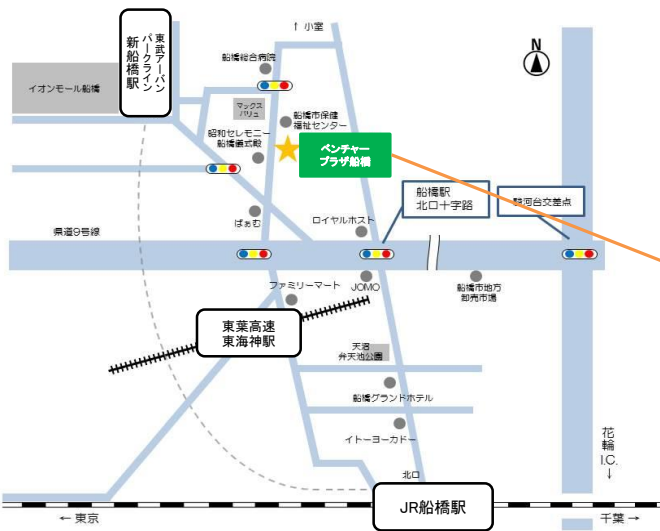
例えば、特許出願後一律に公開される特許情報には、技術が詳細に説明されており、費用をかけずライバルの技術を学ぶことができます。さらに、出願全体をリスト化することなどにより、ライバルの特許・技術の傾向や戦略も読み取ることができ、これを参考に自社の方針策定に活かすことができます。

今回は、特許公開情報を活用して得られる情報の種類や内容、具体的な活用例についてお話しします。

## <セミナープログラム>

14:30 ~ 15:00	開場・受付開始
15:00 ~ 15:45 (45分)	<p><b>講演1 ライバルの特許公報から把握する 技術・特許の動向</b>          講師：弁理士 八木田 智 氏 (八木田・濱野・森田特許事務所)</p> <p>「特許公報とは何か？」という入門的なところから始まり、特許公報に記載される項目と読み方のコツについて説明します。          また、出願人を特定してライバルの特許リスト等を作成すると、そのライバルのどのような情報が得られるのか等について説明します。</p>
15:45 ~ 16:15 (30分)	<p><b>講演2 J-PlatPatの使い方</b>          講師：坂元 祥郎 氏 ((公財)千葉県産業振興センター)</p> <p>特許庁が無償で公開している特許公開データベース「J-PlatPat」の基本的な使い方、そのコツについて説明します。</p>
16:15 ~ 17:00 (45分)	<p><b>講演3 他社の例から見る「出願する技術」「出願しない技術」</b>          講師：弁理士・中小企業診断士 田久保 泰夫 氏 (マイスター特許事務所)</p> <p>特許出願の内容は一律に公開されますので、秘密にしておきたい技術は出願しない方がよい場合が少なくありません。一方で、積極的に技術を開示することでライセンスする等の活用例もあります。今回は、実際に出願された例を参考に説明し、出願する場合、出願しない場合それぞれにおいてどのように気を付けなければならないか簡単にご説明します。</p>
17:10 ~ 19:00	<p> <b>交流会 (知財広め隊)</b>          軽食とお飲み物 (お酒含む) をご用意しております (参加費無料)。          皆さまと弁理士との、忌憚のない意見交換の場です。是非お気軽にご参加ください。</p>

## 会場案内



### ベンチャープラザ船橋 1階会議室

(<http://www.smrj.go.jp/incubation/vpf/access/index.htm>)

- JR総武線船橋駅から徒歩14分
- 東葉高速鉄道東海神駅から徒歩6分
- 東武アーバンパークライン新船橋駅から徒歩7分



(公財) 千葉県産業振興センター 新事業支援部 行き  
 FAX:047-426-9044 E-mail:sangaku@ccjc-net.or.jp

平成30年9月14日(金)開催 知的財産セミナー2018  
 「特許公開情報から読み取るライバルの特許・技術戦略」  
 参加申込書

企業名	(ふりがな)		
所在地	(〒 - )		
TEL		E-mail	
出席者	役職	氏名 (ふりがな)	交流会 (参加の場合○)
	役職	氏名 (ふりがな)	

平成30年9月7日(金)までに、上記申込書をFAXまたはEメールにてお申込みください。  
 なお、受講決定のご連絡や受講票の送付は行いませんのでご了承ください(定員超過によりお受けできなかった方のみご連絡させていただきます)。

ご記入いただいた個人情報につきましては、主催者である日本弁理士会関東支部、(一社)千葉県発明協会、(公財)千葉県産業振興センターにおいて、本セミナー申込みに関する受付名簿の作成及び申込者様へのご連絡、今後のセミナー情報等に関する情報提供をさせていただき目的で使用いたします。また、利用目的の達成に必要な範囲内で、委託業者と情報を共有させていただき場合がございます。

※セミナー開催時に撮影した写真等はHPに掲載する場合があります。予めご了承ください。